

Elazzio

SEAT COVER



**SUZUKI / MAZDA
NISSAN / MITSUBISHI**

**EVERY WAGON / EVERY
SCRUM WAGON / SCRUM VAN
NV100 CLIPPER RIO / NV100 CLIPPER
TOWN BOX / MINICAB VAN**

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

…> 05-22

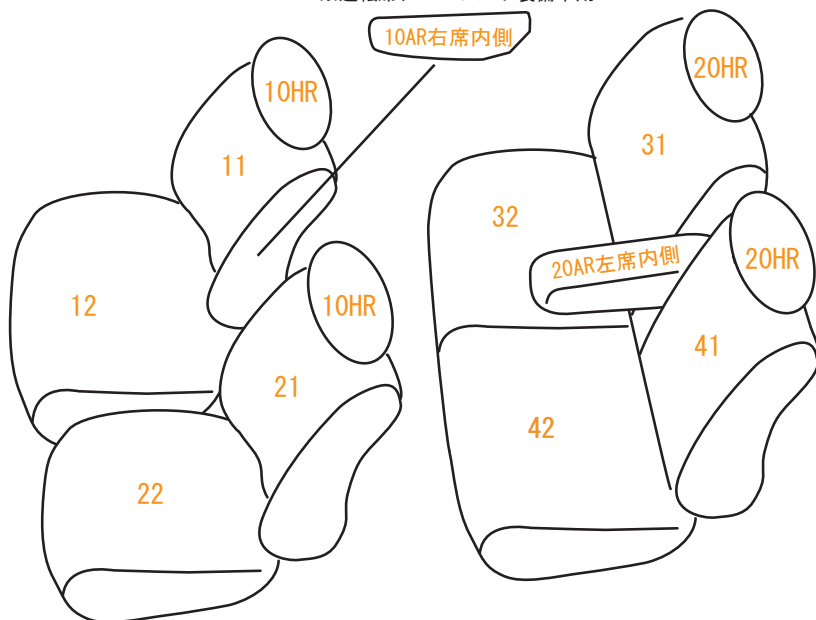
シートカバーの装着方法

…> 23-24

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称

※運転席アームレスト装備車用



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (12mm)
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せず）にして、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ・アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目運転席座面の装着方法

※こちらはWAGONタイプの説明です。
VANタイプは8Pからご覧下さい。



- 1** アームレストの下側から袋状のカバーを引っかけるようにしてかぶせます。



- 4** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出しカバー裏に付いているベルトを後ろ側に出しておきます。



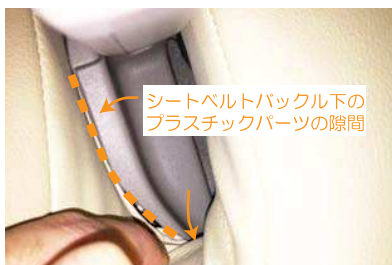
- 2** シート前側に①の位置を基点として、図の順番にラインを合わせながらカバーを全体にかぶせます。



- 5** カバーをシートのラインに合わせながら、外側面の生地を、ヘラ等を使用し、プラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 6** シート内側の生地をシートベルトバックル下のプラスチックパーツの隙間に入れ込みます。この時、内側の生地が付いている、ヒモとベルトも一緒に入れ込み、座面裏側に出しておきます。



- 7** シート下の台座前面にある純正のカバーをめくり上げ、シート固定用のレバーを外し座面をはね上げます。



- 10** 8番で引っかけたヒモを、シートレールに沿うようにプラスチック内を通し、背面から出します。



- 8** カバー前面内側に付いている1番短いベルトを5ページの6番で入れ込んだベルトとシート裏で固定します。次に、5ページの6番で入れ込んだヒモをシートベルトバックル下のプラスチックパーツに引っかけます。



- 11** 外側面のヒモをプラスチックカバーの下を通して背面へ出します。



- 9** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルを通し、引く事でベルトが締め固定されます。強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますので注意下さい。



- 12** 10番と11番で背面へ出したヒモをシートレールの上に引っかけます。



- 13** 6ページの12番で引っかけたヒモを固定します。
※ヒモの詳しい固定方法は22ページを参考にして下さい。



- 16** 5ページの4番で引き出した生地が付いているマジックテープをシートに直接貼り付け、固定します。



- 14** カバー前面に付いている2本のベルトをスライドレバーの上を通し、上から下に垂らすようにして入れ込み、シート背面から引き出します。



- 17** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。



- 15** 14番で背面から出したベルトと5ページの4番で出しておいたベルトを固定します。

Step 2

…> 1列目助手席座面の装着方法

※こちらは、WAGONタイプの助手席座面の装着方法ですが、VANタイプの運転席座面と助手席座面も同形状の為、以下の説明をご覧ください。



1 カバーを裏返し、シートのラインに合わせてみます。



4 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



2 シートのラインからずれないように、全体にカバーをかぶせます。



5 側面の生地をヘラ等を使用して、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。内側面も同様に行います。



3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



6 側面のヒモをプラスチックカバーの下を通し、背面へ出します。内側面も同様に行います。



- 7** 8ページの6番で背面に出したヒモを、運転席と同様にシートレールの上に引っかけます。
※6ページ12番参照



- 10** カバーのラインを整えて、1列目助手席座面の完成です。



- 8** 7番で引っかけたヒモを固定します。
※ヒモの詳しい固定方法は22ページを参考にしてください。



- 9** 8ページの4番で引き出した生地が付いているマジックテープを、シートに直接貼り付けて固定します。

Step 3

…> 1列目背もたれの装着方法



- 1** シート内側面に付いているアームレストのフタを、ヘラ等を使用して外します。
※これはアームレスト装備車用の説明です。



- 4** カバーの加工穴から生地の伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。



- 2** ソケットレンチ等(12mm)を使用して、アームレストを外します。
※これはアームレスト装備車用の説明です。



- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 3** カバー背面のファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。
この時、シートの肩口までしっかりとかぶせて下さい。



- 6** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



7 生地を内に寄せながら、ファスナーを開けていき、ファスナーの端をカバー内側へ入れ込みます。



10 9番で付けた印の通りにハサミ等でカットしていきます。
※カバーをカットする際、シートを切らないように注意して下さい。



8 10ページの6番で引き出した生地についているマジックテープと、カバー背面下に付いているマジックテープを固定します。マジックテープの固定位置は、シートを1番後ろまで倒した時に、生地が座面に干渉しない位置に合わせています。



11 穴開け加工後の写真です。



9 アームレスト装備車の場合は、内側側面のアームレストが付く位置を手で探り、ボールペン等で印を付けます。
※初めから大きい穴を開けてしまうと、アームレストを付けた際に穴が見えてしまう恐れがあるため、少しずつ穴を広げるようにして下さい。



12 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
※助手席側は一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 4

…> 2列目座面の装着方法(WAGONタイプ用)

※VANタイプは14ページからご覧下さい。



1 カバーを裏返して、シートのラインに合わせます。



4 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



2 シートのラインからずれないように、全体にカバーをかぶせます。



5 カバー外側面の生地をヘラ等を使用して、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



6 カバー内側面のヒモが通っている方の生地を、付属のヘラ等を使用して、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



7 12ページの6番で入れ込んだ生地の上から図のように、6番で入れ込んだ生地の上から図のように、シート付け根の生地を入れ込みます。



10 カバー前面に付いているベルトをスライドレバーと矢印部分の上を通し、12ページの4番で引き出した生地が付いているベルトと固定します。



8 カバー外側面のヒモをプラスチックカバーの下を通し、背面へ出します。内側面も同様にプラスチックカバーの下を通します。



11 チャイルドシート固定用のアンカー3カ所とカバーの加工穴3カ所の位置が合っていることを確認します。合っていない場合はカバーをなじませ位置を合わせていきます。



9 座面をはね上げ、8番で背面へ出したヒモを1列目座面と同様にシートレールの上に引っかけて固定します。固定方法に関しては22ページをご覧ください。



12 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



1 カバーを裏返して、シートのラインに合わせます。



4 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



2 シートのラインからずれないように全体にカバーをかぶせます。



5 カバー両サイドに付いているゴムに金属フックを取り付けます。



3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



6 シートをめくり、座面裏側へゴムを通します。内側も同様に行います。



- 7** 座面裏に通したゴムを座面裏にある金属バーに引っかけます。内側も同様に行います。
※ここからの作業は座面を跳ね上げると作業が行いやすくなります。



- 10** カバー両側面から出ているヒモを座面裏中央部分へ通します。



- 8** カバー外側面に付いているマジックテープを座面裏の金属バーに巻き付けるように固定します。



- 11** 10番で中央へ通したヒモを中央部分（図で記している箇所）で固定します。
固定方法に関しては、22ページをご覧ください。



- 9** カバー前側に付いている2本のベルトを座面裏の金属バーの上を通し、14ページの4番で引き出した生地が付いているバックルに固定します。



- 12** カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



- 1** 助手席側は1列目と同様にシート内側面に付いているアームレストのフタを外し、ソケットレンチ等(12mm)を使用してアームレストを外します。



- 4** シートの肩口に付いている、リクライニングレバーをドライバー等を使用して外し、カバーの加工穴から取り出します。



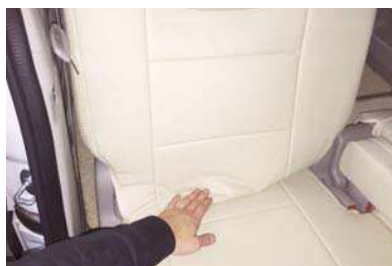
- 2** シート背面下に付いているグリップを外します。グリップ両端のフタをヘラ等で開きドライバーを使用しネジを外すことでグリップが外れます。



- 5** カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。



- 3** カバー背面のファスナーを開き、シート全体にカバーをかぶせます。この時、シートの肩口までしっかりとかぶせて下さい。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



7 16ページの6番で入れ込んだ生地を、シート背面から引き出します。



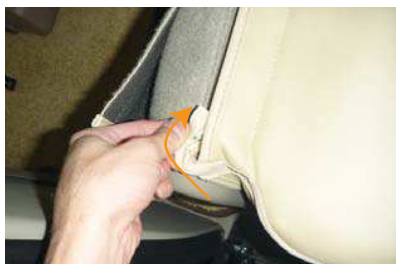
10 7番で引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下に付いているマジックテープを固定します。



8 生地を内に寄せながらファスナーを閉めています。



11 16ページの2番で外したグリップの固定穴の位置を指で探り、カバーの上からボールペン等で印を付けます。
※印はマジックテープの少し上あたりになりますので、マジックテープ位置に印が来る場合はカバーを調整して下さい。



9 ファスナーの端をカバー内側へ入れ込みます。



12 11番で付けた印を目安に、予め穴を開けておくか、ネジで生地を突き破り、グリップを元に戻します。



- 13** 16ページの4番で外したリクライニングレバーのフチに、生地を挟み込み元に戻します。



- 14** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取付けます。

Step 7

…> 1列目ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーを半分程裏返し、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。



- 4** フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 2** 裏返している部分を左右交互に下にすらしめていき、全体にカバーをかぶせます。



- 5** カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



- 3** ラインを整え、ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレストの裏で、カバー前後に付いているプラスチックフックを固定します。

Step 8

…> 2列目ヘッドレストの装着方法



- 1 ヘッドレストの下から図のようにカバーをかぶせます。



- 2 カバーをヘッドレスト全体にかぶせ、カバー前後に付いているプラスチックフックを固定します。
※19ページの4番を参考にしてください。



- 3 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

Step 9

…> アームレストの装着方法



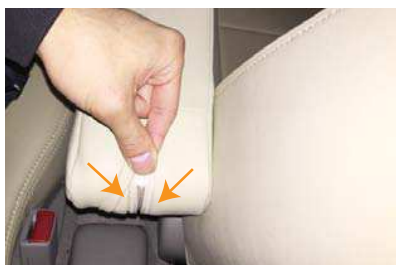
- 1** カバーを半分程裏返し、アームレストのラインに合わせてかぶせます。アームレストの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせます。



- 4** カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。
※2列目アームレストも同様に取り付けます。



- 2** 内側のみカバーをかぶせ、ソケットレンチ等(12mm)を使用し、アームレストをシートに戻します。

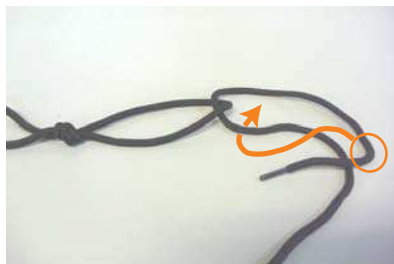


- 3** 生地を内へ寄せながら、ファスナーを閉じます。

…> ヒモの結び方



- 1 カバー両側面から出ているヒモの一方で、図のような輪を作ります。



- 4 ヒモの結び方は、引き絞ったヒモを（図の右側）輪のようにし、矢印部分をつまむようにして輪に通します。



- 2 1番で作った輪に、もう一方のヒモを通します。



- 5 通したヒモの○側を引っ張ると、ヒモが結ばれます。ヒモの先端を引っ張ると、ヒモは結ばれません。



- 3 通したヒモで、シート下回りを引き絞り、結び留めます。
ヒモを強く引っ張りすぎると切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 6 正しくヒモを結び留めると、このようになります。この状態でヒモの先端を引っ張ると、ヒモが簡単にほどける結び方になります。



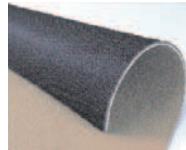
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCLレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などに
つけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う
前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には
戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミが
できたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした
場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間
放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に
積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い
取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた
中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で
乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816